

道の駅「(仮称)おけがわ」

○ 圏央道・上尾道路の開通により広域交通網の結節点として、観光及び広域防災拠点としてのポテンシャルが期待されています

＜地方創生拠点としての機能＞
ゲートウェイ型
地域センター型

| | | | |
|---------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|
| インバウンド観光 県内や関東地方の観光のハブ | 観光総合案内 桶川臙脂と農業体験 | 産業振興 近郊農業の活性化拠点 | 防災 広域支援部隊の活動拠点 |
|---------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|

| 駅名 | 都道府県 | 設置者 | 路線 | 新設/既設 | 設置年度 | 種別 |
|------|------|-----|-------|-------|----------------|-----|
| おけがわ | 埼玉県 | 桶川市 | 国道17号 | 新設 | 平成30年度 (予定) | 一体型 |



世界遺産との連携
 画像提供 富岡市・富岡製糸場



べに花によるまち興し
 べに花畑とオケちゃん



城山公園(約10.3ha)
 約1.4haの多目的広場や市民の憩いの場



(仮称)「道の駅」おけがわ
 圏央道桶川北本ICに隣接し、関東地方の中央に位置し、様々な観光資源を「つなぐ」地域のゲートウェイになります。



平成25年10月撮影

＜提案の先駆性・ポイント＞

- 市内観光、県内観光(川越市、秩父市等)、関東地方の観光(世界遺産等)のハブとして、多言語化した観光案内、無料公衆無線LAN、EV充電設備等を整備します。
- 広域交通網の結節点、地盤の良い大宮台地という立地特性を活かし、首都圏災害時の後方支援拠点としての役割が期待されます。

＜実施内容＞

- 無料公衆無線LANやEV充電設備等の設置
- べに花染めや農業体験など地域農家との連携
- 周辺防災関連施設(埼玉県防災航空隊等)との連携
- 太陽光発電、防災かまど・ベンチなど高い防災機能を備えた道の駅